

<b>3類型</b>	鉋工業品又は鉋工業品に係わる技術	<b>通巻番号</b>	4-26-019
<b>地域資源名</b>	瀬戸焼	<b>認定日</b>	平成27年2月2日
<b>地域</b>	瀬戸市、豊田市、尾張旭市、春日井市、名古屋市	<b>所管省庁</b>	経済産業省

**事業名** : 瀬戸焼の一部にガラスを融合させた陶磁器製品の製造販売事業

**会社名**: 株式会社セラミック・ジャパン

**所在地**: 愛知県瀬戸市中品野町60番地4

**連絡先**: TEL: 0561-42-0182

FAX: 0561-41-1566

**HP**: <http://www.ceramic-japan.co.jp/>

### 事業概要(新たな活用の視点)

・当社は、プロダクトデザインを主体とした陶磁器製品の企画・デザイン・試作・販売メーカーであり、瀬戸窯業技術センターと連携しながらその技術開発力を高めてきた。当社の製品は、陶磁器本来の機能とともに芸術性の高さからGマーク選定や内閣総理大臣賞などを受賞するとともに、ニューヨーク近代美術館に永久収蔵されるなど、プロダクトとしてデザインを製品に昇華させる取組は、陶磁器、デザインの専門性を有する企業としての永い成果の積み上げによるものであり他に例を見ない。

・本事業では、不可視性の陶磁器の一部に耐熱ガラスを融合させることにより、内部空間の視認を可能にするものであり、その応用範囲は広く、新商品の需要を拡大することが可能である。

・従来、陶器とガラスの融合といえば、接着剤によるものが大半であった。また、陶磁器の技法で「蚩手」と言われるものもあるが、内部の視認性を高めるところまでは及ばず小さな穴に釉を流す程度のものである。



### 売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

#### ◆競争力

・本製品は、陶磁器が持つデザイン性だけでなく、内容物が見えるという機能面も兼ね備えた製品であり、ガラス素材との融合は他社にはできない競争力を持つ。

#### ◆市場性

・国内のデパートや専門店などで、デザイン性の高い感性を有している女性を想定している。

#### ◆販路

・展示会などを通じ、百貨店、セレクトショップへの販路の開拓を目指す。

### 地域における関係事業者との連携

・地域の製造事業者と密接に連携している。